

令和(2)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市羽束師)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内容	成果と課題
			乳幼児	小1~3年		小4~6年		中学生	大人	ボランティア					
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子ども育成	チャレンジクラブ	33	0	2	230	1	24	0	0	0	0	0	290	いろいろな遊びや技を練習し、検定を受ける。	チャレンジでは、いろいろな遊び紹介ができた。遊びを通して、新たな友だち関係や縦のつながりを築く機会になった。また、検定を通して、何度も練習して技を習得するなど、技術を高める事にもつながった。今後もいろいろな遊びを紹介し、遊びの幅を広げていきたい。 中高生企画は学童クラブOBの児童を中心に輪が広がっている。
	友遊クラブ	21		21	15	18	27	0	0	0	0	0	81	児童館行事の準備やお手伝いをする。	
	しょうぎクラブ	27			143		14						157	地域の方による将棋教室。	
	卓球教室	12			45	6	7						58	ラケットの握り方、サーブのやり方等、初歩から指導	
	きりえクラブ	19		26	91	1	10						128	カッターを使って絵を切り抜く。	
	詩吟教室	5			39		14		2				55	詩吟の練習をして、詩吟の良さを知る。	
	中高生企画	11						28					28	中高生向けの活動。	
	友遊まつり	1	21	3	75	7	7	1	25				139	友遊クラブ主催の夏祭り。	
	児童館まつり	1	25	58	12	3	1	1	30				130	児童館で行うお祭り。	
	アスレチッククラブ	12		65	119	17	11						212	様々なスポーツや運動あそびを行うクラブ。	
子ども育成機能	ラQ教室	1			72	3	1						76	LaQ博士による教室	きりえ教室は、年間を通して子ども自身のやる気と成長に合わせて、段階をおって進む活動である。そのため、子ども自身の目標があり、その目標に到達する姿がみられた。今後も魅力のある活動にしていきたい。参加人数としては、1年生から5年生まで多くの子どもたちが参加していた。 しょうぎクラブでは、職員が子どもたちに、攻め方などを教えて活動した。 詩吟教室では、詩吟の先生に来て頂き、正しい姿勢など礼儀作法を指導していただいた。 友遊クラブは、小学校3年生以上が対象である。子どもたちの意見をより取り入れ、友遊まつりを実施した。
	クリスマス会	1		6	78	3							87	抽選会	
	セーフティ	1			81		4						85	警察官による交通安全教室	
	鏡開き	1	2		66	1	5		2				76	鏡餅の中身の配布	
子ども育成機能	合計		48	181	1066	60	125	30	59	0	0	0	1569		
	中高生企画と赤ちゃん	3回	5		2			7	8	1	2		25	日頃触れ合う機会が少ない中高生と赤ちゃんが交流し、子育ての楽しさや大変さを知る。	今普段接する機会のない中高生と触れ合うことができ良かったという意見が多かった。今後は、より多くの乳幼児親子や中高生に参加してもらうために、少しずつ輪を広げ新たなメンバーを増やすとともに地域施設との交流を実施していきたい。また、近隣の中学校、高等学校などとも連携をしていきたい。
	合計		5	0	2	0	0	7	8	1	2	0	25		
子ども育成機能 合計			53	181	1068	60	125	37	67	1	2	0	1594		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和(2)年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市羽束師)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
子 ど も 本 家 庭 支 援 活 動	ガオガオクラブ	26	77											75	152	2歳以上の幼児(2020年度中に3歳になる幼児)と保護者対象の活動。	全クラブを年間登録制であることで参加者の月齢の差がなくなり、みんなで一緒に活動を行うことができた。活動内容としては季節を取り入れた工作や体を動かす活動などを行った。乳幼児とその保護者が楽しむだけでなく、お母さん同士をつなぐ役目にもなった。10月からはプチコロクラブもスタートし、好評だった。
	プチガオクラブ	26	124											113	237	1歳以上の幼児(2020年度中に2歳になる幼児)と保護者対象の活動。	
	コロリンクラブ	26	180											178	358	0歳～1歳の乳児(2020年度中に1歳になる幼児)と保護者対象の活動。	
	プチコロクラブ	10	27											27	54	2020年4月以降に生まれた乳児(生後2ヶ月～)とその保護者	
	合 計																
活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数		
		乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生		児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }					健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 }			1	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他				
		件数 計		-					-			1	-				
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題							
	ラビットクラブ	約5～6人	地域の母親が中心となって、保護者同士の輪を広げ、家庭・子育てにも還元できる活動内容。				保護者の得意とするものを活動に活かしていただけるような内容。また、子育て中の不安や悩み、ストレスから少しでも改元できるように働きかける内容。			地域の母親によるクラブで、「ママのためのヨガ」の活動を行った。活動を通して母親通しのつながりや日頃の疲れを癒すことができ、好評だった。							
推 進 活 動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題										
	子育てサロン		児童館の場所を貸して、地域の民生児童委員による子育て支援活動 保護者対象の制作活動				今年度はコロナウイルス感染症の影響で中止。										

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

(令和2)年度

児童館事業年間活動報告書

(羽束師)児童館

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
地域福祉促進	基	(1)地域住民との交流を促進する活動		児童民生委員 羽束師児童館									コロナウイルス感染症の影響で中止	
		フリーマーケット準備												
		フリーマーケット当日		羽束師児童館 児童民生委員										
		合計		-										
地域福祉促進	本	活動内容			活動人数				成果と課題					
					中高生	大学生	大人	合計						
		(2)ボランティア活動の推進												
				合計										
地域福祉促進	機	連携団体等		連携内容				成果と課題						
		(3)地域との連携を促進する活動	羽束師学区 民生児童委員	児童館の場所を貸して、地域の民生児童委員による子育て支援活動 保護者対象の制作活動				コロナウイルス感染症の影響で中止						

(令和2) 年度 児童館事業年間活動報告書

<様式10-4>
(京都市羽束師) 児童館

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称 ラビットクラブ		構成団体・個人 就園・就学中の母親		会議/取組頻度 月1回		議題/取組内容 ラビットクラブ主催「ママのためのヨガ」の開催		成果と課題 「ママのためのヨガ」活動の中で母親同士のつながりができつつあるので今後も続けていきたい。		
			会場提供・備品貸出等 プレイルーム		使用目的 フリーマーケット		提供先(団体・機関等) 児童館利用者		成果と課題 コロナウィルス感染症の影響で中止				
	推進活動	(5) 地域への施設提供	プレイルーム・図書室・生活室		子育てサロン		民生児童委員		コロナウィルス感染症の影響で中止				
調査名			調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題		
能	(6) 地域調査活動	乳幼児クラブ調べ		活動内容について		ガオガオ(幼児)クラブ プチガオ(幼児)クラブ コロリン(乳児)クラブ プチコロ(乳児)クラブ		児童館		アンケート		アンケートを行うことによって、乳幼児親子が今どんな活動を望んでいるのかを知ることができた。アンケートによって得られた意見を参考に、乳幼児だけでなく、母親同士もつながりができる乳幼児クラブを作っていきたい。	

(令和2)年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市羽束師)児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報	児童館だより キッズステーション	月1回 年数回	クラブ参加者 自由来館 地域 学校 自治連合会 児童民生委員 子どもはぐくみ局 ハートの家族 保健センター	直接配布 直接配布 直接配布 直接配布 直接配布 直接配布 直接配布 郵送	行事報告 クラブ活動報告 行事予定 クラブ紹介など	毎月児童館だよりを発行することによって、乳幼児クラブの様子や日程を乳幼児親子に知ってもらうことができた。また児童館だよりを見て、ほっこり子育てひろばなどの企画に参加してくれる方も多くいたので、今後も児童館の広報ツールとして力をいれていきたい。
	児童館について	年1回	自由来館 乳幼児クラブ 学童クラブ 小学校	直接配布 直接配布 直接配布 直接配布	児童館の利用案内	ゴミ袋を取りに来る乳幼児親子の中には、児童館がどういう場所なのかを知らない方もいた。そういう方にも児童館を知ってもらうためのものとして活用できた。
動	学童クラブだより	月1回	学童クラブ保護者 地域 小学校	おたより袋 直接配布	行事報告 行事予定 保護者連絡など	普段なかなか学童での様子を見れない保護者へ子どもたちの様子を写真を通して伝えることができた。また、自由来館で来てくれる一般の方たちに様々な行事の宣伝ができた。

(令和2)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市羽束師) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	①子どもの状況等の把握 ②手洗いの指導 ③おやつ提供 ④大掃除・ロッカーそうじ ⑤帰宅指導・学童セーフティー ⑥生活指導（月目標） （児童館の約束・健康管理・整理整頓等）	①クラス担当を決めることにより、子どもたちをより深く理解し把握することができた。 ② 職員がこまめに声かけを行うことでこどもは手洗いの習慣がだいぶ身についてきた。 ③アレルギーの子どももみんなと同じものを1種類でも食べられるようにおやつを2種類、飲み物も2種類用意し、選択できるようにした。アレルギーの子だけでなく、学童クラブでの楽しみの1つとして子どもたちには好評だった。 ④日ごろ使用している物を、大事に使う意識を持たせるために実施した。ロッカー掃除は、月末に行くと嫌がってしない子と、休会してしまっただけでそのままだけで済んでしまう子がでてくるので、月初めに行うことによって、ロッカー掃除の意味もきちんと伝えるようにした。 ⑤職員・警察官の指導により安全に対する意識が高められた。→今後も保護者・地域との連携が必要。 ⑥目標を立てたことで、継続して目標達成に向けて意識を高められた。
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	①館外活動 ②育成学級について ③はじめまして会・修了式 ④ばーすでータイム	① 館外で活動することで、いろんな経験をし、公共のマナーを学ぶことができた。他の児童館の友だちとも触れ合いがもてた。 ② 学校との連携により障害について正しく理解させ、日常生活の中で障害のある子とのかかわりを持ちながら一緒に遊べる環境をつくり共に生きることの大切さを感じられるようにする。 ③ 生活の節目となる行事なので、場の雰囲気などの工夫により緊張感をもって、新しい友達の入会を喜んだり、修了をとものに確認したりすることができた。 ④ 自分たちの成長をともに祝うことができた。今年度は職員が主体となって進行していたが、誕生月の子が中心となり、簡単なゲームを行ったことで、特別感を感じてもらえた。来年度もよりよい形で誕生月の子どもたちの紹介ができるようにしていきたい。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	①保護者懇談会 ②おたよりの発行 ③保護者との個人懇談 ④学校・地域・保護者との連携 ⑤写真の掲示	① 参加しやすい日程・時間を選んでもらい、子どもの様子を伝え、協力を得ることができた。スライドショーは普段の子どもたちの姿をわかりやすく伝えることができ、大変好評だった。楽しみにされている保護者もいる。参加してもらいやすい日を考え、来年度も実施していきたい。 ② 学童クラブの様子を伝えることができた。1人ひとりの保護者と向き合い、話をしっかりと聴いていきたい。 ③ 全学年全員に実施。個々の悩みに対応することができた。次年度も、普段の子供たちの様子や課題もその都度直接伝え電話でも対応していく。来年度も子どもたちをより知っていくために実施していきたい。 ④ おたより交換・情報交換により、行事計画・安全面等協力しあえた。地域別集会後のお迎えや参観日・運動会等で学校での子どもたちの様子を知ることができ、子ども理解につながった。また、担任から直接子どもの学校での様子も聞くことができた。 ⑤ 写真を掲示することで子どもたちの様子を分かりやすく伝えることができた。来年度は写真の掲載に関してより配慮して行っていきたい。

令和(2)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(羽東師) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
生活援助機能 目標指導 帰宅指導 手洗い指導 ハンカチ点検 ロッカー掃除	毎月 毎日 毎日 毎月 毎月															毎月の目標指導 帰宅コースの付き添い ハンカチ持参習慣付け ハンカチ点検 ロッカーの清掃活動
子ども育成機能 ばーすでータイム こよみちゃん だがしやさん ウォーターバトル 修了式・離任式 修了遠足	12回 7回 9回 3回 1回 1回	440 244 356 43 37 43	214 125 157 23 13 17	216 133 172 22 20 21	10 7 8 4 0 1	46 25 33 5 5 5									926 学童クラブの友達の誕生日を知り、皆でお祝いをする 534 季節行事のクイズを掲示しおやつに行事食を食べる。 726 3年生以上が店番を担当 97 1クラスずつ3日に分かれて実施 75 修了証書授与、児童代表の言葉、お別れの言葉 87	
子育て支援機能 子育て相談 個人懇談 来年度学童クラブ申請説明会 入会説明会	毎日 1回 2回 2回													96 16 107	96 16 107	子どもたちの様子などを伝える 申請書類の書き方の説明 入会の案内

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること

学童の様子、学校の様子など